

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床医学各論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期	教室名	2校舎502教室
担 当 教 員	松本雄暉	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
①疾患の原因、②病態生理から症状 ③検査 ④治療						
《成績評価の方法と基準》						
1.定期試験(筆記試験) 2.適時行なう試験(筆記試験)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版 プリント:過去30年間のはり師・きゅう師の過去問						
《授業外における学習方法》						
東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版を中心に板書形式で行い、最後に教科を一読する進行形式です。板書した内容、教科書以外に最新の検査・治療について追記していきます。毎授業後に自分にあったスタイルでまとめ、知識の定着を行なってください。						
《履修に当たっての留意点》						
1年生で習った解剖学、生理学、2年で学習する病理学概論と関連する内容が多い教科で基礎医学から応用科目に移行する科目です。事前に行なう範囲の基礎科目を予習しておいてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器についての復習	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		解剖学運動器系の復習
		各コマにおける授業予定	解剖・生理・疾患			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系についての復習	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		解剖学・生理学神経系の復習
		各コマにおける授業予定	解剖・生理・疾患			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫について復習すると共に、リウマチ性疾患を学ぶ	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	関節リウマチ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫について復習すると共に、リウマチ性疾患を学ぶ	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	膠原病(全身性エリテマトーデス・全身性強皮症)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫について復習すると共に、リウマチ性疾患を学ぶ	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	膠原病(パーチェット病・多発性筋炎)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫について復習すると共に、リウマチ性疾患を学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	膠原病(多発性動脈炎)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫について復習すると共に、リウマチ性疾患を学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	膠原病(食物アレルギー・血清病)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について理解する	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	細菌感染症(猩紅熱・百日咳・ジフテリア)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について理解する	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	細菌感染症(破傷風・ブドウ球菌・細菌性食中毒)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について理解する	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	細菌感染症(細菌性赤痢・コレラ・チフス)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について理解する	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	ウイルス感染症(インフルエンザ・麻疹・風疹)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について理解する	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	ウイルス感染症(流行性耳下腺炎・ヘルペス・水痘)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について理解する	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	性感染症(梅毒・淋病)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について理解する	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	生理学免疫系の復習
		各コマにおける授業予定	性感染症(クラミジア・エイズ)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	リウマチ性疾患・感染症についての復習	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	自分で作成したまとめノート
		各コマにおける授業予定	習熟度の確認		